

PRESS RELEASE

2005年8月25日

報道関係者各位

株式会社Eストアー(証券コード:4304)

**Eストアー、ウェブショップ開設 5,000 社を対象に
 サービス利用実態を調査
 ~ ウェブショップで成功するキーワードは「逸品モノ」「女性向け」~**

ウェブショップ本店の総合支援(開店・集客・宣伝・運営のシステムとサービス)を提供する株式会社Eストアー(本社:東京都港区、代表取締役:石村 賢一、以下「Eストアー」)は、Eストアーのサービスを利用する約29,000社の中から、ウェブショップを開設しているうちの5,000社を対象に、利用実態の調査と成功しているウェブショップの分析を行いました。

調査の背景

経済産業省発表「平成16年度電子商取引に関する実態・市場規模調査」によると、消費者向けEC市場が前年比約28%増の約5兆6,000億円と大幅に増加し、拡大の一途を辿っています。その大きな要因として、利便性の高いウェブショップ(インターネット上の仮想店舗)が多くの消費者の支持を集めたことが挙げられています。

また、2005年7月25日に発表されたインターネット関連大手、ヤフーのアンケート調査によると「ネット利用者の91.1%がネット経由で買い物をした経験あり」という結果となり、日常生活においてネットショッピングはより身近なものとなってきています。

そのような背景の中、独自ドメインのウェブショップ開設数国内No.1を誇るEストアーでは、これからウェブショップを開設する方に参考となる情報を提供できるよう、Eストアーが提供するサービスを利用する約29,000社の中からウェブショップを開設しているうちの5,000社を対象に、利用実態の調査と成功しているウェブショップの分析を行いました。

ウェブショップサービス利用実態の調査と成功ショップの分析結果

下記データは全て2005年4月単月の数字となります。

調査1. ウェブショップ1店舗あたりの月間売上高・受注数・1受注あたりの売上単価の平均

売上高全体

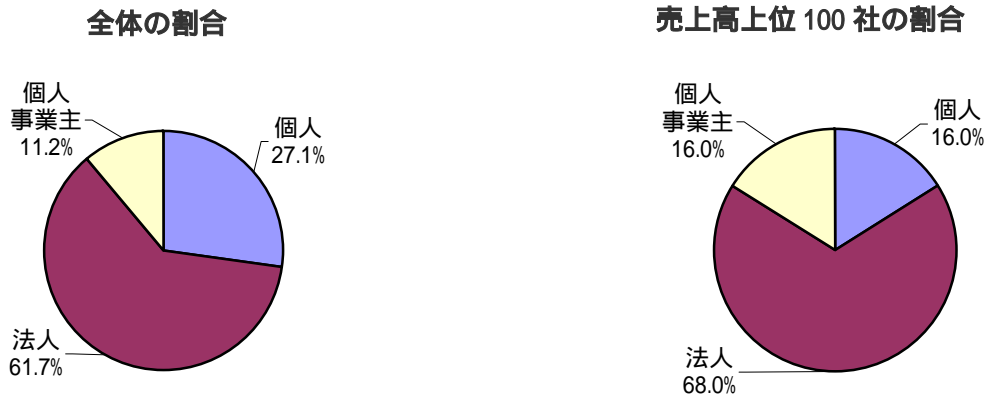
	2005年4月売上高	受注数	売上単価
平均	¥115,000/月	9	¥12,100

売上高上位100社

	2005年4月売上高	受注数	売上単価
平均	¥4,136,098/月	324	¥12,745

最も売上の高いショップは月商 45,701,788 円

調査2. ウェブショップ開設者の個人・個人事業主・法人の割合

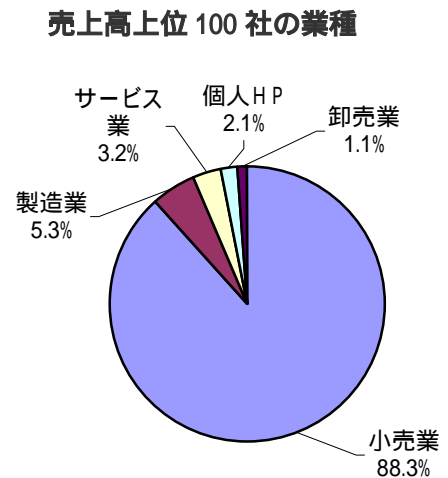


個人・個人事業主の割合は全体で約 4 割弱（38.3%）、売上高上位 100 社の中でも個人・個人事業主の割合は約 3 割強（32.0%）という結果になりました。

調査3. ウェブショップに多い業種

業種の割合は、全体で 63.8%が小売業（物販）、サービス業は 23.5%、その他は製造業 6%、卸売業 3%、情報提供業 3%となっています。売上高上位 100 社で見ると小売業が 88.3%と群を抜いていることがわかります。

業種の詳細を見ると「インテリア・雑貨」（13.4%）、「ファッション」（9.8%）、「美容、コスメ、香水」（6.3%）など女性をターゲットとした商品を扱うウェブショップが大きな割合を占めています。売上高上位 100 社の中では「ファッション」（20.7%）、「インテリア、雑貨」、「美容、コスメ、香水」（10.9%）のショップとなっています。



順位	業種の詳細	割合
1位	インテリア、雑貨	13.4%
2位	ファッション	9.8%
3位	フード	8.8%
4位	美容、コスメ、香水	6.3%
5位	健康	6.1%

順位	業種の詳細	割合
1位	ファッション	20.7%
2位	インテリア、雑貨	10.9%
2位	美容、コスメ、香水	10.9%
3位	おもちゃ、ホビー、ゲーム	8.7%
4位	スポーツ	6.5%

調査4．成功しているウェブショップ売上高上位100社で扱っている主な商品

売上高上位100社のうち、「婦人服」「ホビー」(9.1%)、「美容、コスメ」(8.0%)が上位にランクされています。その他は、「紳士服」(6.8%)、「カー用品」「スポーツ用品」「日用品、生活雑貨」(5.7%)などが多い結果となりました。

具体的に取り扱っている商品は、日本では販売していない海外直輸入のシャツやカジュアルウェア、希少性のあるスニーカー、オリジナルデザインのドレス、ダーツ用品といった専門的な商品など“逸品モノ”の商材を扱うショップが上位にランクされています。

売上高上位100社

	取扱商品	割合
1位	婦人服	9.1%
1位	ホビー	9.1%
2位	美容、コスメ	8.0%
3位	紳士服	6.8%

分析結果から分かるウェブショップ成功のキーワード

成功しているウェブショップの傾向として、商品の独自性で差別化ができる商材をそろえることにより、家電・書籍などを販売する大型ECサイトと価格面・商品面で棲み分けを図るといったケースが多いことが挙げられます。また、購買力のある女性層をターゲットとした店作りに力を入れる傾向も見受けられます。これからウェブショップの運営を考えている人は、大型ECサイトのような広く浅い商品を販売するのではなく、「逸品モノ」「女性向け」という2つのキーワードを念頭に置くことにより、まだまだ成功するチャンスがあると考えられます。

調査設計の概要

調査テーマ : 「ウェブショップサービス利用実態および成功ショップの分析」
調査期間 : 2005年6月1日～2005年6月30日
調査対象者 : ウェブショップ付きレンタルサーバーを利用する約29,000社の中からウェブショップを開設しているうちの5,000社

【株式会社Eストアーの概要】

社名: 株式会社Eストアー
URL: <http://Estore.co.jp/>
所在地: 東京都港区西新橋 1-10-2
代表取締役: 石村 賢一
設立: 1999年2月
資本金: 5億2,332万円
事業内容: Eコマースインフラの提供、ECレンタルサーバー、ECショッピングカート、集客、宣伝、教育、コンサル

**ウェブショップ本店専用
レンタルサーバー「サイトサーブ」**
ウェブショップ開店・運営に必要な機能を全て標準搭載。利用料2,980円/1ヶ月～
EコマースASP「ストアツール」
他社サーバー利用者や既にホームページをお持ちの方を対象としたショッピングASP

本プレスリリースに関するお問い合わせは、下記までお願い申し上げます。

株式会社Eストアー

広報担当 : 仲井 牧子(なかい まきこ) TEL:03-3595-2944 mail: pr@Estore.co.jp